



YANMAR

News Release

2022年12月14日
ヤンマーホールディングス株式会社

東京・八重洲の複合施設「YANMAR TOKYO」が 2023年1月13日にグランドオープン



<「YANMAR TOKYO」外観>

ヤンマーホールディングス株式会社(本社:大阪市、社長:山岡健人、以下ヤンマー)は、日本のターミナル駅、東京・八重洲に複合施設「YANMAR TOKYO」(所在:東京都中央区)を2023年1月13日(金)にグランドオープンします。

「YANMAR TOKYO」は、ヤンマーが創業から大切にしてきたヤンマーらしさの象徴である「HANASAKA(ハナサカ)」を体現する、地下3階・地上14階の複合施設です。再開発事業が進み、全国につながる日本のターミナル駅としてさらなる盛り上がりを見せる街、東京・八重洲に、大人から子どもまで、学び・楽しむことができる新たな複合施設がクリエイティブディレクターである佐藤可士和氏のプロデュースで誕生します。

地下1階から地上2階の全3フロアにわたり“お米の新たな可能性を咲かせる”こだわりのギャラリーやヤンマー直営のレストラン、ショップなど計6店舗が開業予定です。この度の開業を記念して、2023年1月13日(金)から3日間、誰でも参加できる「HANASAKA お花見ウィークエンド」を8階特設会場にて開催します。

■「YANMAR TOKYO」のコンテンツについて

(1) ヤンマーらしさの象徴「HANASAKA」を発信する拠点へ

創業者の精神やビジョンの根底にあったヤンマーの価値観が「HANASAKA」です。ヤンマーはこれまで“人の可能性を信じる”、“人の挑戦を後押しする”文化のもと、スポーツやアートなどの分野においても幅広い文化醸成活動に取り組んできました。「YANMAR TOKYO」は、「HANASAKA」の輪を広げる拠点となることを目指しています。

(2) 開業を記念した特別フォトスポットイベント「HANASAKA お花見ウィークエンド」を3日間限定開催

「YANMAR TOKYO」では開業を記念して、グランドオープニングとなる2023年1月13日(金)から3日間、8階の特設会場にて誰でも参加できる期間限定フォトスポットイベントを開催します。「HANASAKA」を象徴した“本物”の桜の木が登場し、普段とは違った視点からの東京駅の景色を眺めながら、一足早くお花見を楽しんでいただくことができます。さらに桜フォトスポットにて撮影頂いたご来場者には特別な限定プレゼントもご用意します(先着限定数)。ぜひご家族、ご友人で「HANASAKA」をご体感ください。

【HANASAKA お花見ウィークエンド】

日程:2023年1月13日(金)～1月15日(日)

時間:1月13日(金)・14日(土)11:00～19:00

1月15日(日)11:00～15:00

場所:「YANMAR TOKYO」8F 特設エリア



(3) 全3フロアに“お米の新たな可能性を咲かせる”こだわりの6店舗が開業

ヤンマーは創業以来、日本の米作りを支え、未来の米作りを考え続けてきました。この度「HANASAKA」の輪を広げる拠点となる「YANMAR TOKYO」に、“お米の新たな可能性を咲かせる”こだわりの6店舗が集結しました。サステナブルな「お米」と「農業」の未来について考えるきっかけを提供する佐藤可士和氏プロデュースの体験型コンテンツ「ヤンマー米ギャラリー」のほか、2階の複合店舗「YANMAR MARCHÉ TOKYO(ヤンマーマルシェトーキョー)」には小山薫堂氏監修、奥野義幸シェフがプロデュースするお米と楽しむイタリアンレストラン「ASTERISCO(アステリスコ)」とANA X 株式会社が企画・運営する、日本全国の名産品を期間ごとに特集し地域の魅力と出会えるお店「TOCHI-DOCHI(トチドチ)」など、楽しみながらお米や食の魅力を体感できる店舗が開業します。東京・八重洲エリアに日本全国の「食」の魅力を集め、生産者や料理家、生活者まで、「食」を愛する人たちをつなぐ「美味しさのターミナル」の実現を目指します。

なお、「ASTERISCO」の予約開始は2023年1月4日(水)を予定しています。その他の3店舗および「YANMAR TOKYO」コンセプトの詳細については後日発表予定です。



<左:「ヤンマー米ギャラリー」イメージ、右:「ASTERISCO」店内イメージ>

